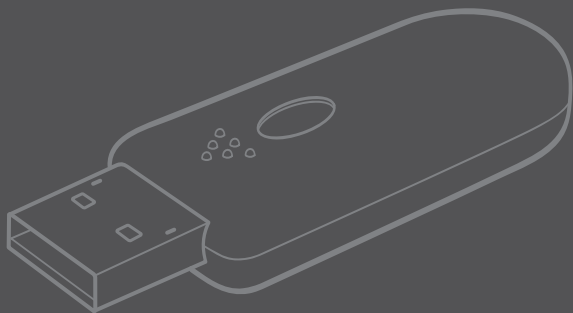


Jabra
A335w



取扱説明書

Jabra

Jabra A335w

1. お客様各位	2
2. Jabra A335w について	2
3. Jabra A335w の新機能	3
4. LED 表示灯の意味	3
5. 使用前に	4
6. ドングルとヘッドセットのペアリング方法	5
7. PC ベース IP 電話方式のドングルの使用方法	6
8. Jabra PC Suite のインストール方法	7
9. ファームウェアの更新方法	8
10. トラブルシューティングと Q&A 集	9
11. ご不明な点は	10
12. 証明書と安全認可	11
13. 用語集	13

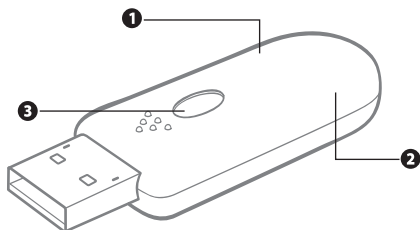
1 お客様各位

Jabra A335w USB ドングルをお買い上げいただきありがとうございます。本製品を十分お楽しみいただければ幸いです。
このユーザーマニュアルでは、新しいドングルの活用方法を解説しています。
ご使用前によくお読みください。

注意:本マニュアルに記載されているインストール手順は、ご使用のコンピュータでのインストールとは多少異なる場合があります。これはご使用の Windows のバージョンおよび設定によります。
Macintosh コンピュータをご使用の場合、ドングルの機能はすべて使用できませんが Jabra PC Suite をダウンロードして使用することはできません。

2 Jabra A335w について

- ① LED インジケータ、青/緑/赤
- ② LED インジケータ、青
- ③ マルチ機能ボタン



Jabra A335wは、ナローバンドとワイドバンドの両方をサポートする、Bluetooth® オーディオカードです。たとえば、Bluetooth®の電話機を使って、コンピュータからIP telephonyを使用することができます プラグアンドプレイで、操作も簡単になりました!

ライトの種類	ヘッドセットの状態の意味
青いライトが点灯	ペアリング・モードになっています
青いライトが素早く点滅	ペアリングに成功しました
青いライトの点灯がオフ	ペアリングに失敗したか解除されています
緑色のライトが点灯	ヘッドセットに接続し、使用可能な状態です
緑のライトが点滅	作動中ですが、ヘッドセットに接続されていません
青いライトが1つ点滅	通話中
青いライトが2つ、交互に点滅	着信
赤/緑のライトが点滅	デバイス・ファームウェア・アップデート (DFU) ・モードへ変更
赤いライトが点滅	マイクがミュート状態になっています
青いライトが2つ、同時に点滅	オーディオ・モードになっています
青いライトが5回点滅	焦点化

5 使用前に

Jabra A335w の使用方法は簡単です。ドングルをコンピュータに差し込み、ヘッドセットとペアリングさせるだけで準備完了です。

ドングルを USB ポートに挿入します。

USB ポートは、できるだけ見やすくドングルを抜き差ししやすい位置のものを使用してください。ドングルを差し込むとコンピュータが自動的に検出します。Windows Vista™ では、**デバイスドライバソフトウェアをインストールしていません**と画面に表示されます。Windows® XP では、**新しいハードウェアが見つかりました**と表示されます。ドングルはご使用のコンピュータの中の標準ドライバを使用するため、直ちに利用できます。

ご注意: ドングルは通常、挿入すると同時にお客様のコンピュータのデフォルトのオーディオ・デバイスに自動的に選択されます。ドングルを取り外すと、以前のデフォルトのオーディオ・デバイスが自動的に再選択されます。そうでない場合は、Q&A集を参照してください。

初めてドングルを使用する場合、ドングルは自動的にペアリングモードになり、青色の LED インジケータが点灯します。

ヘッドセットをペアリングモードにする

Jabra ヘッドセットを使用する場合、通常、以下の要領でペアリングモードに入します。

- ヘッドセットがオフになっていることを確認してください。
- 青いインジケータライトが点灯するまで on/off/ペアリング ボタンを押したままにしてください。

別のヘッドセットを使用する場合、ヘッドセット専用の取扱説明書の指示を守ってください。

ドングルとヘッドセットのペアリング

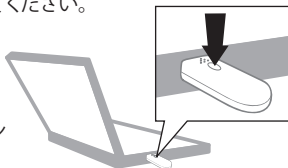
ヘッドセットをドングルの近くに置いて、数秒間待ちます。ペアリングが完了すると、ドングルの LED インジケータが緑色に点灯します。これでドングルとヘッドセットが接続されたので、使用できます。

ドングルがペアリングモードから外れた場合 (緑色の LED インジケータが点滅)、青色のライトが点灯しデバイスが再びペアリングモードに復帰したことを示すまでマルチ機能ボタンを押したままにしてください。

6 章を参照してください。

音楽ストリーミングを聴く

ドングルのマルチ機能ボタンを押します。
図示の通りに着信を受け入れます。
手順通話を終了するには、マルチ機能ボタンをもう一度押します。



6

ドングルとヘッドセットのペアリング方法

ドングルとヘッドセットをペアリングしますと、相互間でのオーディオ・ストリーミング(音声)が可能になります。ドングルとヘッドセットのペアリングが完了すると、接続が維持されます。ドングルを別のヘッドセットにペアリングすることもできますが、同時に接続できるヘッドセットは1台のみです。ドングルがヘッドセットと一緒に梱包されている場合は、工場から既にヘッドセットとペアリングされている可能性があります。

ドングルをペアリングモードにする

以下の手順でドングルをペアリングモードにします。

- ドングルを差し込みます。
- 青いインジケータライトが点灯するまでマルチ機能ボタンを押したままにします。

ヘッドセットをペアリングモードにする

Jabraヘッドセットを使用する場合、通常、以下の要領でペアリングモードにします。

- ヘッドセットがオフになっていることを確認してください。
- 青いインジケータライトが点灯するまで on/off/ペアリング ボタンを押したままにしてください。

別のヘッドセットを使用する場合、ヘッドセット専用の取扱説明書の指示を守ってください。

ドングルとヘッドセットのペアリング

ヘッドセットをドングルの近くに置いて、数秒間待ちます。ドングルのLEDインジケータが緑色に点灯し、ペアリングが完了します。これでドングルとヘッドセットを使用できます。

万が一2つのデバイスのペアリングが失敗した場合、青色のLEDインジケータが消灯します。ペアリングが完了するまで上記の手順を繰り返します。

ヒント: Jabra PC Suite がインストールされている場合、これを使用してペアリングモードに切り替えたり、ペアリングリストを消去したりもできます。8章を参照してください。

PC ベース IP 電話方式のドングルの使用方法

Jabra A335w ドングルをコンピュータに差し込み、ヘッドセットにペアリングさせます。

方法については 5 章を参照してください。

通話を受信する、または電話をかけるには、ドングルのマルチ機能ボタンを押してヘッドセットのオーディオ ストリーミングをオンにしてから、数秒間待ちます。オーディオ ストリーミングをオフにするには、マルチ機能ボタンをもう一度押します。

ヒント: Jabra A335w を IP 電話方式で使用する場合、Jabra ヘッドセットの先端機能をサポートする別のドライバーをインストールすることができます。以下を参照してください。

Skype など IP 電話ドライバーのインストール方法

www.jabra.com/A335w から Jabra PC Suite をダウンロードして、インストールします。8 章を参照してください。Jabra PC Suite には、Skype などの IP 電話ドライバーが含まれます。

音楽の再生方法

Jabra A335w のドングルをコンピュータへ接続し、ヘッドセットとペアリングします。手順は第 5 章をご参照ください。

ドングルのマルチ機能ボタンを押してヘッドセットのオーディオ ストリーミングをオンにし、数秒間待ちます。オーディオ ストリーミングをオフにするには、マルチ機能ボタンをもう一度押します。

8

Jabra PC Suite のインストール方法

Jabra PC Suite を使用することによって Jabra A335w をコントロールし、IP 電話用のドライバーなどをダウンロードしたり、ドングルのファームウェアを更新できます。Jabra PC Suite の使用は、Jabra A335w ドングルを最大限活用するための特別な機能です。

IP telephonyの基本機能を使用するには、Jabra PC Suiteを使用する必要はありません。ただし、通話/終了や、着メロの電話機への保存など、E-hookの機能を使用するにはJabra PC Suiteをインストールする必要があります。Jabra PC Suiteを活用するには、同梱のCDまたはwww.jabra.com/A335wからコンピュータにインストールする必要があります。

Jabra PC Suiteのインストール

- www.jabra.com/A335wよりJabra PC Suiteをダウンロードし、保存してください。
- the JabraPCSuitesetup.exe ファイルを開き、インストール・ウィザードを完了させます。

Windows Vista を使用している場合**ユーザー アカウントコントロール**メッセージが表示される場合があります。**許可**をクリックしてください。

インストール中に Microsoft の更新を要求される場合があります。その場合は更新を行ってください。インストールには数分かかる場合があります。

インストレーション ウィザードが終了すると、Windows Security メッセージが表示されます。このメッセージは無視して続行してください。

これで Jabra PC Suite を使用できます。

Jabra PC Suite の使用

コンピュータの**スタート**から Jabra PC Suite を起動させます。

Jabra A335w のファームウェアを更新することで最新版が提供する機能を活用できます。ファームウェアを更新するには、まず、Jabra PC Suite をインストールする必要があります。方法については 8 章を参照してください。以下の手順で新しいファームウェア ファイルをダウンロードして更新を行ってください。

Jabra A335w ドングルを差し込む。

ドングルを更新するためにはコンピュータに差し込む必要があります。

警告:ファームウェアの更新中にドングルを取り外さないでください。

警告:ファームウェアの更新中にコンピュータがシャットダウンしたり、休止モードやスタンバイ モードに入ったりしないことを確認してください。

ファームウェア ファイルをダウンロードする

ファームウェア ファイルをダウンロードするには、www.jabra.com/A335w からダウンロードを行い、ファームウェア ファイルをコンピュータに保存します。

Jabra デバイス ファームウェア アップデータ ウィザードを実行する

アップデータ ウィザードを実行するには、**コンピュータ**のスタートから Jabra デバイス ファームウェア アップデータ **Jabra Device Firmware Updater** ウィザードを起動します。

- 更新するデバイスの選択を求められたら、Jabra A335w を選択します。
- ファームウェア ファイルを探すように求められたら、コンピュータに保存した場所からファームウェアを選択します。

インストール中

- ドングルにファームウェアの最新版がすでにインストールされている旨のメッセージが表示される場合があります。その場合は更新をキャンセルしてください。
- コンピュータで「新しいハードウェアの検出ウィザード」が**実行されます**。Windows Vista ではウィザードが自動的に実行されます。Windows XP を使用している場合、ウィザードを完了してください。Windows セキュリティ警告が表示される場合があります。このメッセージは無視して続行してください。

更新が完了したら**終了** - これでファームウェアの最新版がドングルにインストールされました。

ファームウェアのインストールに失敗した場合にはその旨が表示されますので、前述の説明に従って**Jabra デバイス・ファームウェア・アップデータ**処理を再度行ってください。

10 トラブルシューティングと Q&A 集

ペアリングがうまくいかない

- ドングルがペアリングモードで青いライトが点灯していることを確認してください。
- ドングルとペアリングを行おうとしているヘッドセットが充電され、ペアリングモードに入っていることを確認してください。ヘッドセット専用の取扱説明書を参照してください。
- 上記の方法で問題が解決されない場合、Jabra PC Suite をインストールします。これにより、ペアリングリストの消去など高度な機能にアクセスできるようになります。

ヘッドセットから何も聞こえない

- Jabra A335w がコンピュータのコントロールパネルと使用しているアプリケーションの両方でオーディオデバイスとして選択されていることを確認してください。
- 着信を受け入れる、またはオーディオストリーミングを開始するには、ドングルまたはヘッドセットのマルチ機能ボタンを押してください。

コンピュータがドングルを検出しない

- ドングルを別の USB ポートに挿入します。

ドングルの差し込み/取り外しを行ったとき、コンピュータがドングルと別のデフォルトのオーディオデバイスの間で自動的に切り替えを行わない

- 手作業によりいつでもドングルをデフォルトのオーディオデバイスとして選択できます。
- コンピュータのコントロールパネルに進みます。
 - **サウンド**と**オーディオ**デバイスのメニューを開きます。ドングルを差し込んだ状態で、**音の再生**と**録音**用に Jabra A335w を既定のデバイスとして選択できます。
 - **適用**を押してから **OK**を押します。

Macintosh を使用している場合、**コンピュータのシステム環境設定**に進みます。ドングルを差し込んだ状態で**サウンド**メニューバーにある**出力**と**入力**で Jabra A335w を選択できます。

ヨーロッパにおけるカスタマーサービスに関する情報

- ウェブサイト: www.jabra.com (最新のサポート情報、オンラインユーザーマニュアル)
- 電話番号:
 - ベルギー **0800722 52272**
 - デンマーク **70252272**
 - ドイツ **08001826756**
 - スイス **00800 722 52272**
 - スペイン **900 984572**
 - フランス **0800 900325**
 - イスラエル **00800 722 52272**
 - イタリア **800 786532**
 - ルクセンブルグ **00800 722 52272**
 - オランダ **0800 0223039**
 - ノルウェー **800 61272**
 - オーストリア **00800 722 52272**
 - ポルトガル **00800 722 52272**
 - フィンランド **00800 722 52272**
 - スウェーデン **020792522**
 - 英国 **0800 0327026**

米国およびカナダにおける保証

- ウェブサイト: www.jabra.com (最新のサポート情報、オンラインユーザーマニュアル)
- Eメール: テクニカルサポート: techsupp@jabra.com
情報: info@jabra.com
- 電話番号: **1 (800) 327-2230** (米国およびカナダ国内通話料無料)

アジア太平洋におけるお客様ご連絡先

- ウェブサイト: www.jabra.com (最新のサポート情報、オンラインユーザーマニュアル)
- 通話料金不要お問い合わせ番号
 - オーストラリア: **1-800-083-140** (月曜～金曜、10:00 – 19:00)
 - 中国: **800-858-0789** (月曜～金曜、08:00 – 17:00)
 - 香港: **800-968-265** (月曜～金曜、08:00 – 17:00)
 - インドネシア: **001-803-852-7664** (月曜～金曜、08:00 – 17:00)
 - 日本: **0034-800-400-594** (月曜～金曜、09:00 – 18:00)
 - マレーシア: **1800-812-160** (月曜～金曜、08:00 – 17:00)
 - ニュージーランド: **0800-447-982** (月曜～金曜、12:00 – 21:00)
 - シンガポール: **800-860-0019** (月曜～金曜、08:00 – 17:00)
 - 台湾: **0080-186-3013** (月曜～金曜、08:00 – 17:00)

12 証明書と安全認可

CE

本製品には、R & TTE 指令 (99/5/EC) の規定に従い、CE マークが貼付されています。

指令 (99/5/EC).GN は、本製品が指令 1999/5/EC の必須要求事項およびその他の関連規定に適合していることをここに宣言します。詳細については、<http://www.jabra.com> をご覧ください。

本機器は、EU 域内ではオーストリア、ベルギー、キプロス、チェコ共和国、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイルランド、イタリア、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、ポーランド、ポルトガル、スロバキア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、オランダ、英国、EFTA 域内ではアイスランド、ノルウェー、スイスでの使用を目的としています。

FCC

本機器は、FCC 規定第 15 部に準拠しています。機器の動作は以下の 2 つの条件を前提とします。(1) 本機器は、有害な干渉を起こさないものとし、かつ (2) 本機器は、機器が受けるあらゆる干渉を受け入れるものとし、これには望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉が含まれます。

ユーザーは本機器に変更や改造を一切加えてはなりません。Jabra によって特認許可されていない変更や改造を行うと、ユーザーは装置の使用権限を失います。

デバイス本機器のテストを行った結果、FCC 規定第 15 部に基づきクラス B デジタル機器に対する制限に適合することが認められています。これらの制限は、住宅地域で使用した場合の有害な干渉に対する妥当な保護を提供するように設計されています。この装置は電磁波を発生・使用することがあるため、指示を守らずに設置・使用すると無線通信に有害な干渉を与える場合があります。ただし、特定の設置条件の下で干渉が起こらないことを保証することはできません。本装置によってラジオまたはテレビの受信状態に有害な干渉が生じ、装置をオン/オフすることで装置が原因であることを確定できる場合、以下の方法によって干渉を是正するようお奨めします。

- 受信アンテナの向きまたは位置を変更します。
- 装置のレーザーバの距離を離します。
- 装置をレーザーバが接続されているのとは別のコンセントに接続します。
- 販売店または熟練のラジオ/テレビ技術者にサポートを依頼します。

FCC 高周波曝露要件を満たすために、ユーザーは他の人との間に 20 cm (8 インチ) 以上のベースを設置する必要があります。

カナダ産業省

機器の動作は以下の2つの条件を前提とします。(1) 本機器は、干渉を起こさないものとし、かつ(2) 本機器は、機器が受けるあらゆる干渉を受け入れるものとし、これには望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉が含まれます。“IC:”とは証明/登録番号の前に付けられ、カナダ産業省の技術仕様が満たされていることを示す適合宣言に基づいて登録が行われたことを意味するだけです。カナダ産業省により装置が認可されたことを意味するものではありません。

Bluetooth

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有しており、Jabra は許可を受けた上で、これらのマークを使用しています。その他すべての商品名は、それぞれの企業が所有しています。

13 用語集

- 1 **Bluetooth** は、短い距離 (約 33 フィート) で携帯電話とヘッドセットなどのデバイスをワイヤーやコードを使わずに接続するよう開発された無線テクノロジーです。さらに詳しい情報は www.bluetooth.com をご覧ください。
- 2 **ペアリング** は、2 つの Bluetooth デバイス間に独自の暗号化された通信リンクを作り、デバイス間の通信を可能にします。Bluetooth デバイスはペアリングされていないと通信できません。
- 3 **Jabra PC Suite** – 8 章を参照してください。
- 4 **デバイスファームウェアの更新 (DFU)** – 9 章を参照してください。
- 5 **ファームウェア** は、Jabra A335w などハードウェア デバイスに組み込まれたソフトウェアです。ファームウェアはソフトウェアと同様、コンピュータプログラムで、コンピュータにより実行されます。
- 6 **IP 電話 (VoIP: ボイスオーバー インターネット プロトコル Voice over Internet Protocol)** は、インターネットやその他の IP ベース ネットワーク経由で音声通話を可能にするルーティングです。



本商品の廃棄に関しては、現地の基準規制に従ってください。

www.jabra.com/weee

© 2008 Jabra, GN Mobile A/S (GN Netcom A/S). All rights reserved.
Jabra® は、GN Mobile A/S (GN Netcom A/S) の登録商標です。本書に
含まれるその他すべての商品名は、それぞれの企業が所有する商標
です。Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.
が所有しており、GN Mobile A/S (GN Netcom A/S) は許可を受けた上
で、これらのマークを使用しています。
(デザインおよび仕様は、事前に通知することなく変更する場合があります)。



www.jabra.com

RELEASE YOUR JABRA

Jabra